

りったい つくりかた
立体マスクの作り方

市販されている立体マスクを二つ折りにします。外側を1 cmほど大きめにとり、型紙を作ります。(図1) マスクの布部は、古くなった服やお家の中にある、あまっている布などで作ってみましょう。(図2)



図1



図2

今回は、表面と裏面を違う布で作ります。表面は少し厚手、裏面は少し薄手の布の方が作りやすいです。二つ折り(表面)や四つ折り(裏面)にして、型紙に沿って布を切断していきます。(合計6枚)



表面



裏面

表面2枚をはさむように、前後に裏面2枚ずつを布の形に合わせて、そろえます。(図3) 赤点線部に沿って、ミシンで縫っていきます。(図4)



図3



図4

縫い合わせた部分を真ん中になるようにして布を裏返すと、立体的になります。(図5) イラストや文字などがある布の場合は、開いた時のイメージを予め確認しておくといいです



図5

裏面を上向きにして、赤線部分の上下4か所を、表面を織り込むようにして、ミシンで縫っていきます。(図6)



図6

両サイドのゴムひもを通す部分を作成します。表部分を1cmくらい中に折り返すようにして、縫っていきます。(図7)



図7

ゴムひもが通りやすいように余裕をもって縫い合わせましょう。(図8)



図8

クリップやゴムひも通し器などを使ってゴムひもを通していきます。(図9)



図9

少し長めにしたゴムひもを通していき、仮結びをしながら、長さを調整していきます。(図10)



図10

結び目を両サイドの縫い合わせ部におさまるようにずらしていきます。裏返すと、はい、完成！！(図11)



図11